

Janis 株主通信

第84期 Business Report

平成29年4月1日～平成30年3月31日

Contents

決算ハイライト	1
トップメッセージ	2
お知らせ&ご報告	3
新商品のご案内	5
決算の概要	7
会社概要	9
株式情報	10

ジャニス工業株式会社

証券コード:5342

Financial Highlight 決算ハイライト

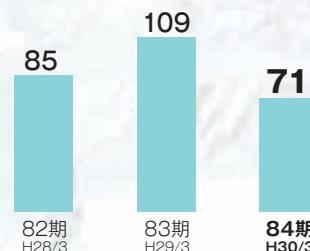
売上高

(単位:百万円)



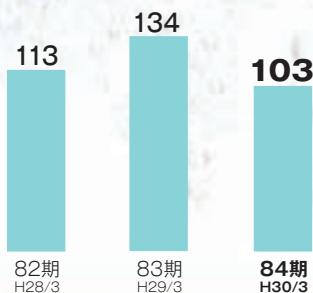
営業利益

(単位:百万円)



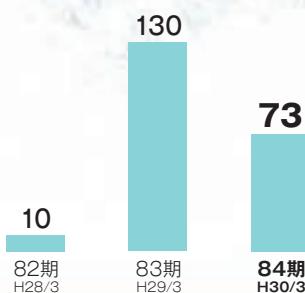
経常利益

(単位:百万円)



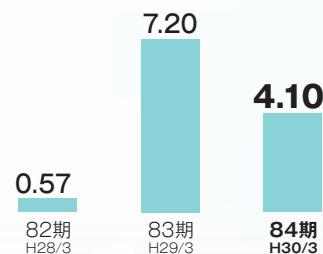
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



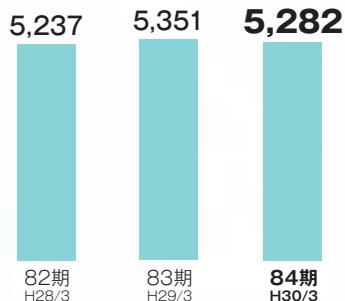
1株当たり当期純利益

(単位:円)



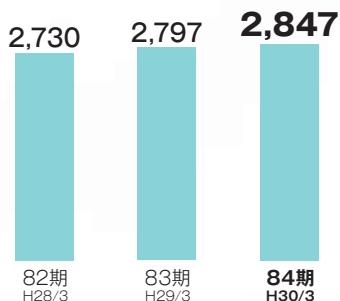
総資産

(単位:百万円)



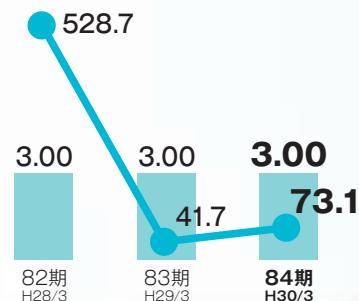
純資産

(単位:百万円)



1株当たり配当金・配当性向

■ 1株当たり配当金 (単位:円) ● 配当性向 (単位:%)



(注) 第83期より連結財務諸表を作成していますので、第82期については参考として当社単体の数値を記載しております。

トップメッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第84期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月



代表取締役社長

富本 和伸

代表取締役会長

山川 芳範

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、緩やかな回復状態が続いております。雇用環境は改善傾向にあり、個人消費も持ち直しの動きが見られます。また、企業収益も改善してきており、設備投資も持ち直しの傾向が見られます。しかし、米国の政策動向、急な為替相場の変動、アジア経済の不確実性もあり、先行きが不透明な状況にあります。

当社関連業界におきましては、持家の着工が弱含みで推移しており、当連結会計年度における新設住宅着工戸数は前年比2.8%減少しており、当面この水準で推移していくと思われれます。

こうした状況の中、お客様にお役立ちできる『提案営業』を推進し、「フロントスリム」トイレを中心とした拡販に注力し、売上高の拡大を図ってまいりました。生産面では、更新した焼成炉により燃費率向上を図ることができ、製造原価を低減させるとともに環境負荷も低減させてまいりました。また従来より全社で取り組んでおりますコスト削減活動を進めるとともに、『業績を尊重する精神』を全社員が常に意識し、製造原価低減を中心に収益率の向上に努めてまいりました。

子会社化した株式会社ファインテック高橋とは、双方の経営資源を有効活用し売上と利益の更なる拡大を図り、将来へ繋がる新たな取組みを計画しております。その結果、当連結会計年度の売上高は5,498百万円(前年同期比26百万円減)、営業利益は71百万円(前年同期比38百万円減)、経常利益は103百万円(前年同期比31百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益は73百万円(前年同期比56百万円減)となりました。

社長就任にあたって



代表取締役社長

富本 和伸 (とみもと かずのぶ)

生年月日 昭和 42 年 5 月 23 日生

Profile

平成 3 年 4 月	当社 入社
平成 16 年 1 月	当社 営業統括室長
平成 18 年 11 月	当社 事業推進室長
平成 20 年 3 月	当社 経営管理部長
平成 24 年 6 月	当社 取締役就任
平成 30 年 6 月	当社 代表取締役社長就任

Q. 社長就任にあたって、現在の想いをお聞かせください。

A. この度、ジャニス工業株式会社代表取締役社長に就任することとなりました富本和伸でございます。

株主の皆様とともに、住宅設備機器業界のさらなる発展に向けた課題に取り組む機会をいただき、大変光栄に思います。

また、本年は当社 85 期を迎える節目の舵取りという重責を実感し、社員と共に心をひとつにし、皆様のご期待にお応えできるよう精進してまいります。

Q. 今後の抱負と方針をお聞かせください。

A. 2020年に東京五輪が再びやってくる日本では、おもてなしの一環として、我々の生業であるトイレ事業が欠かせない位置付けとなっています。政府としてもこの事業を日本経済の成長ならびに国際社会への貢献として多角的な取り組みをおこなっています。ジャニス工業株式会社はそれに対して日々精励し、人にやさしい快適な生活環境づくりの発展と業界の活性化に寄与すべく尽力しております。今後も、我々の専門性と実績を生かし、日本のみならずさらに海外販売・新規分野に挑戦し、社員一丸となって社業発展にまい進していく所存であります。

次の10年さらに100期に向けて、これからも引き続き株主の皆様の忌憚なきご助言とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

名証 I R エキスポ 2018 へ出展



7月20日(金) および21日(土) に名古屋吹上ホールにて開催される「名証IRエキスポ2018」へ出展します。

当日は、会場にて当社ブースを構えておりますので、ぜひお立ち寄りください。他にも会場の特設ステージでは、人気講師による講演会（無料）が開催されるなど、役立つ情報が盛り沢山です。皆様のご来場をお待ちしております。

**開催場所：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）
名古屋市千種区吹上2-6-3**

温水洗浄便座

サワレット590 <リモコン操作タイプ・脱臭機能付温水洗浄便座>



日本レストルーム工業会で標準化され、国際標準化機構(ISO)より国際規格として登録されたトイレ操作部のピクトグラム(絵記号)を使用しています。

■ カラーバリエーション



BW1
(ピュアホワイト)



BN8
(オフホワイト)



LR8
(ピンク)

新機能「貯湯タンク洗浄」を搭載。

清潔機能

貯湯タンク洗浄



ボタン操作一つで温水タンク内の洗浄水を入替えます。

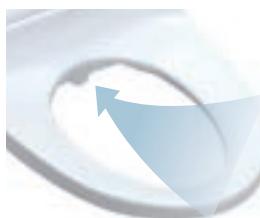
お手入れらくらく(ワンタッチスライド)



本体側面のボタンを押したまま本体を手前に引くだけで簡単に便座が取り外せ、気になる隙間のお掃除が楽にできます。

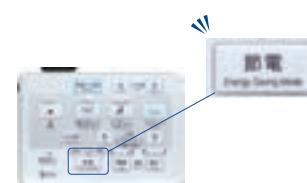
快適機能

オート脱臭



着座すると自動で脱臭を開始します。気になるニオイをしっかりとキャッチ、次の人への思いやり機能です。

簡単節電設定



未使用時の温度を一定に管理する節電モードと、夜間などの通電を8時間停止する節電タイマーでしっかり節電。

新便座搭載商品

新規便座搭載により
モデルチェンジしました。

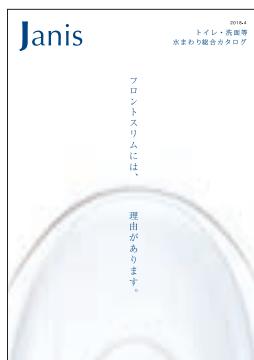


UniClean
専用温水洗浄便座



CoCoClean III
組み合わせ便座

新商品「サワレット590」を掲載。
水まわり総合カタログ4月版を発行しました。



2018年3月「トイレ・洗面等水まわり
総合カタログ2018年4月版」を発行い
たしました。

今回の総合カタログは、一新した温水洗
浄便座を紹介、モデルチェンジ品、モデ
ルチェンジ予定品のページを掲載してい
ます。

決算の概要

(注) 第83期より連結財務諸表を作成していますので、第82期については参考として当社単体の数値を記載しております。

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

83期末 (平成29年3月31日現在)		84期末 (平成30年3月31日現在)		83期末 (平成29年3月31日現在)		84期末 (平成30年3月31日現在)	
資産合計		資産合計		負債・純資産合計		負債・純資産合計	
5,351		5,282		5,351		5,282	
流動資産	2,512	流動資産	2,511	流動負債	1,276	流動負債	1,280
固定資産	2,839	固定資産	2,770	固定負債	1,276	固定負債	1,154
				純資産	2,797	純資産	2,847

財政状況について

流動資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べてほとんど増減がなく2,511百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少224百万円と電子記録債権の増加234百万円であります。

固定資産

固定資産は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少して2,770百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産の減少91百万円、差入保証金の減少16百万円と投資有価証券の増加34百万円であります。

純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて50百万円増加し2,847百万円となりました。主な内訳は、その他有価証券評価差額金の増加23百万円、利益剰余金の増加18百万円、新株予約権の増加12百万円であり、自己資本比率は53.0%となりました。

自己資本比率の推移

(単位:%)

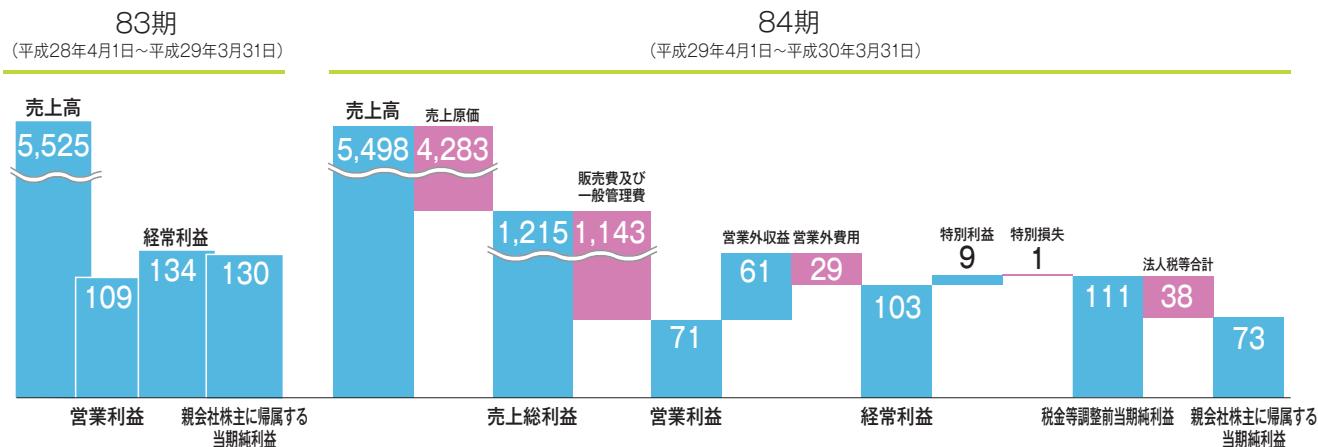


82期
H28/3

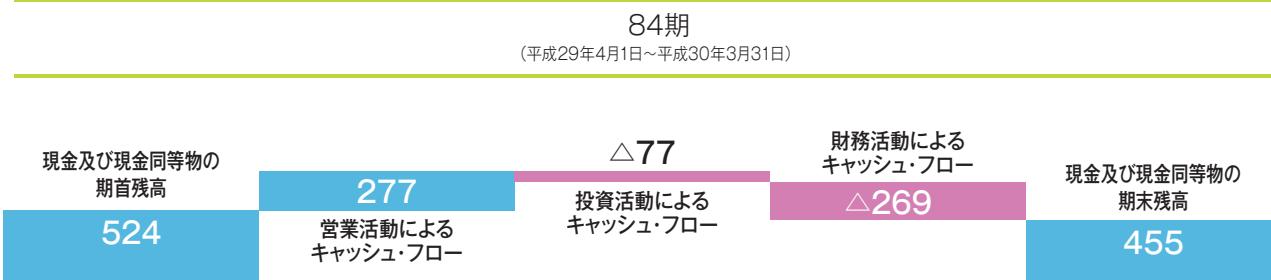
83期
H29/3

84期
H30/3

連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、277百万円(前連結会計年度は193百万円の増加)となりました。主な内訳は、減価償却費187百万円、税金等調整前当期純利益111百万円、仕入債務の増加40百万円による資金の増加と、法人税等の支払額46百万円、たな卸資産の増加46百万円による資金の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、269百万円(前連結会計年度は328百万円の減少)となりました。主な内訳は、リース債務の返済による支出100百万円、長期借入金の返済による支出90百万円、配当金の支払額54百万円、社債の償還による支出20百万円による資金の減少によるものであります。

当社の概要

商号	ジャニス工業株式会社
設立	昭和10年5月6日
資本金	1,000百万円
本社	〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地
電話	TEL(0569)35-3150(代表)
事業内容	衛生設備機器の製造販売
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

役員

代表取締役会長	山川 芳範
代表取締役社長	富本 和伸
常務取締役	谷口 敏彦
取締役	宇野 正敏
監査等委員	水野 修
監査等委員(社外)	森田 雅也
監査等委員(社外)	水野 吉博

事業所・工場



● 本社	〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地
● 営業本部	〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地
● 東日本支店	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-20 VORT西早稲田2F
● 西日本支店	〒577-0045 大阪府東大阪市西堤本通東1丁目1番1号 東大阪大発ビルディング
● 東北営業所	〒981-3121 宮城県仙台市泉区上谷刈1-1-25 リバーパーク上谷刈101
● 九州営業所	〒816-0912 福岡県大野城市御笠川6-3-9 スカイフィールドV番館1F1号室
● 本社工場	〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地
● 本社化成工場	〒479-0815 愛知県常滑市唐崎町2丁目70番地
● 大野工場	〒479-0866 愛知県常滑市大野町2丁目18番地
● (株)ファインテック高橋	〒270-2214 千葉県松戸市松飛台字中原286番地38

株式の状況

発行可能株式総数	73,000,000株
発行済株式の総数(自己株式1,178,522株を含む)	19,167,715株
株主数	975名
単元株式数	1,000株

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
タカラスタンダード株式会社	3,109	16.8
ジャニス工業取引先持株会	2,135	11.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	910	4.9
株式会社LIXIL	900	4.9
株式会社三井住友銀行	585	3.2
伊奈輝三	575	3.1
三井住友信託銀行株式会社	500	2.7
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	493	2.7
伊奈啓一郎	455	2.5
伊奈喜代	405	2.2

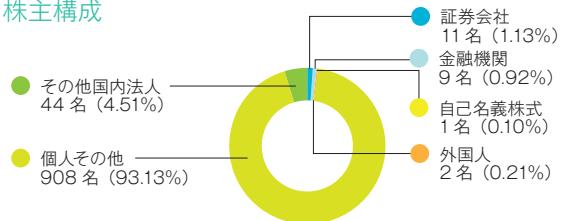
- (注) 1. 当社は、自己株式685,522株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
 なお、自己株式685,522株には、資産管理サービス信託銀行(信託E口)が保有する当社株式493,000株を含んでおりません。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 3. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日をもって、株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

株主の分布

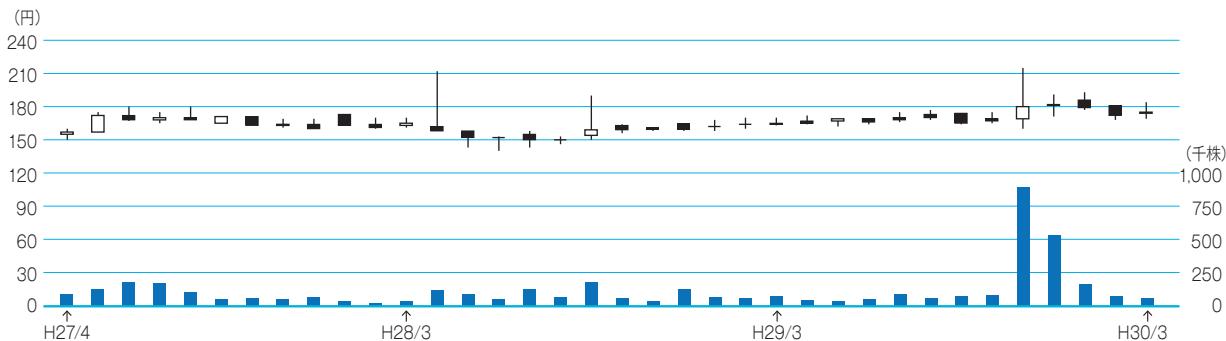
所有者別株式分布



株主構成



株価・出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	毎年3月31日(そのほか必要な場合は、あらかじめ公告いたします。)
定時株主総会	6月中
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
同 ご 照 会 先 (郵便物送付先電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口	三井住友信託銀行株式会社 全国本支店
公告掲載方法	当社ホームページ(http://www.janis-kogyo.co.jp/)に掲載 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

住所変更、单元未満株式の買取・買増等のお申出先について株主様のお取引証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である
三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



ジャニス工業株式会社
愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地

